浦町中だより

令和5年度 第8号
令和5年11月27日(月)
浦町中学校発行 文責：校長

「生徒会任命式・引継式」～三兎を追い、挑み続けた前期リーダーから浦中文化を受け継ぐ

11月14日、前期の生徒会活動を振り返り、新たなリーダーの下、後期の生徒会活動をより活発にしていくねらいで、新生徒会役員と新常任特別委員長の任命式・引継式を開催しました。引継式では、新旧の生徒会長と委員長代表者から感謝の言葉とこれからの決意が発表され、バトンを受け継ぎました。前期の役員や３年各委員会の皆さんには、全校をしっかり引っ張ってくれたことに感謝します。これからは自身の夢や志、進路の達成に向かって、自信を持って全力で取り組んでいってほしいです。

生徒会の目的は、学校生活の民主化と、問題点や課題などを改善・解決し、より良い校風を建設することにあります。浦町中学校の強みは何か、課題は？　そして、これからどんな学校にしていきたいのか。理想とする学校を創り上げるために、生徒一人一人が持つ力の全てを発揮してくれることを期待しています。自分中心ではなく、学校や地域、そして誰かのため、を第一に考え行動できる「志」の高い集団であり続けること、そして社会の一員として自主的、実践的な態度で協力し続けること。そういう生徒を育てていきたいと思います。自慢の学校を創り上げるために、保護者や地域の皆様、これからも力をお貸しいただければ幸いです。

項目	浦中文化の内容
1	自ら学業に励み、切磋琢磨しあう生徒
2	読書に親しみ、自分の心を養う生徒
3	規律ある行動をし、自分から笑顔で挨拶する生徒
4	状況に応じた態度で、物事に取り組む生徒
5	積極的に清掃に取り組み、美しい校舎を維持する生徒
6	自ら考え、責任ある行動をとる生徒
7	仲間を大切にし、笑顔あふれる学校づくりを推進する生徒

本校では上記の浦中文化が脈々と受け継がれてきました。生徒の多くは意識せずとも行動の一部として身に付いています。時代に合わせて変化・発展させながらも、何より続けることが大事です。普段の生活で意識化させていきます。

新生徒会の各組織、続々決定!!

【生徒会事務局】
鎌田　弥紘 (2-1)
柴田　智史 (2-1)
前田　陽香 (2-1)
佐々木吏惇 (2-2)
佐藤　真弥 (2-2)
蒔苗　紗季 (2-3)
鹿野　悠太 (2-5)
李澤　　歩 (2-5)
桜庭　圭悟 (1-1)
安部　琉偉 (1-2)
田中　大稀 (1-3)
木原ハンナ (1-4)

【常任委員会委員長】
学　　習　田中　蒼也 (2-1)
広報図書　渋谷　悠高 (2-3)
規　　律　肴倉　光来 (2-3)
集会放送　棟方向日葵 (2-4)
美化保健　加藤　芽衣 (2-1)
応　　援　三宅香埜子 (2-3)
部 長 会　工藤　正瑛 (2-5)

【学 年 生 徒 会】
1学年会長　大庭　蓮翔 (1-1)
副会長　對馬　　楓 (1-4)
　　伊東　爽継 (1-5)
2学年会長　竹内　花音 (2-2)
副会長　三上　拓仁 (2-1)

「青森市中学校文化連盟音楽発表会」～観客に笑顔の花を届けてきました

10月26日、リンクステーションホールにて第22回目となる標記音楽会が開催されました。市内20校からおよそ850名の中学生が一堂に会し、歌う喜びや音楽の楽しさを舞台上精一杯表現しました。本校からは合唱部と選抜合唱隊53名（三味線独奏：柳谷昂太郎さん）が出演し、浦中祭で演奏した女性三部「Chessboard」 混声四部「僕のこと」 混声三部「ツバメ」の３曲をより楽しく舞台いっぱいに披露し、観客から拍手喝采を浴びました。

本校生徒の表現力は、聴覚や視覚で楽しめることはもちろん、心や身体が自然と動き出す不思議な力を持っていると思います。本校の大事な芸術・文化活動としてしっかり根付かせていきたいと考えます。今年度の合唱付き行事は残すところ「卒業式」のみ。気が早いですが、今から楽しみに待ちたいと思います。

「小中一貫・連携事業公開発表会」～教職員や児童・生徒の取り組み発表が高い評価

11月22日、本校学区の4つの小学校（堤・浦町・橋本・莨町）と合同で標記発表会を開催しました。令和3年度から市教委の指定事業として、継続して5校の教職員およそ100名が合同で研修会を持ち、本学校区の人材育成プラン『未来社会を創造する力』を踏まえ、「小中９年間の連続した学びを通した子どもの育成」を主軸に、一貫教育の観点から連携した研修を深めてきました。

当日は、市内各所から総勢130名を超える先生方と関係者、ゲストティーチャーが集まり、本校では全学級の授業公開と研究成果の発表を行いました。生徒が主体的・協働的に学習に取り組む姿や堂々と意見や考えを発表する態度、ICTを活用した先進的・効果的な授業実践に、参観者から高い評価を多数頂きました。この発表を以て事業としての発表は終わりますが、新たな課題の解決やこれまでの研修の成果を生かした方策の変更など、これからも持続可能な小中一貫・連携を進めていきたいと考えます。

「地域清掃奉仕活動」で心を磨きました

11月2日、毎年恒例となっている「地域清掃奉仕活動」を行いました。この行事は、勤労の尊さや意義を理解し働く喜びを体得する、また地域社会の一員としての自覚を持ち、社会奉仕の精神を養うことをねらいとして行っています。生徒は在住する町会に分かれて落ち葉拾いを主に約50分間の活動に取り組みました。例年一緒に活動する橋本小学校の他に、今回は莨町小学校とも一緒に活動することができました。励ましや感謝の声をかけていただいたり、一緒に清掃活動をして頂きました地域の皆様には、心から感謝申し上げます。ありがとうございました。

【松原地区や浦町中学校区の10年後の未来を考える】

11月4･5日、中央市民センターにて西秀記市長をはじめ青森市の若手職員、一般公募の市民や地域住民40名と本校生徒10名が参集し、「まちづくりビジョン市民ワークショップ」が開催されました。棟方志功記念館や旧市民図書館をはじめとする文化・芸術的資源を擁する地区として、先人の教えや業績を学び、未来につなげるために、青森市ではまちづくりビジョンを策定することとしています。どのようなまちにしたいのか「今後のまちづくり」をテーマにじっくりと意見を交わし、熱い思いや願いを参加者と共有しました。参加した本校２年の川村悠月さんは「今の時代とこれまでの松原地区の歴史を融合させて、人が集まる場所になってほしい」とマスコミの取材に堂々と答えていました。頼もしい限りです。

11月末～12月の主な行事予定

27日（月）３年三者面談
28日（火）全校三者面談～12/1、３年租税教室
1日（金）引落日②
4日（月）時間割Ⅲ開始、学校運営協議会⑤
5日（火）ＳＣ来校日
6日（水）常任委員会
8日（金）全校模擬テスト、清掃強調週間～14日
12日（火）生け花クラブ、ＳＣ来校日
第２次進路志望状況調査
13日（水）代議員会
15日（金）授業参観・ＰＴＡ例会
22日（金）２学期終業式
23日（土）冬季休業～1/14
25日（月）引落日①、３年授業日～26日
２年学習会
29日（金）年末・年始休業～1/3

≪インフルエンザ感染状況≫

11/24現在、県内ではむつ保健所管内を除いて注意報が発令されています。市内では３週連続で小・中学校を中心に感染拡大が続いており、複数校で学級閉鎖が発生しています。登校前の健康観察や検温の徹底、体調不良時の病院での早目の受診等、御家庭での御協力をお願いします。

10月～11月 栄光の記録

「全力は美しい。更なる飛躍を、浦中健児！」

［R5.11.27発行］
浦町中だより第８号別紙

【第33回東北中学校女子駅伝競走大会】
［第16位：青森県トップ］澤田日桜乃、瀧濱　稟愛、吉田　美咲、青山　仁南、蒔苗　小英

【第３回青森市軟式野球連盟理事長杯争奪少年軟式野球大会】　［準優勝］
工藤　稜己、田中　瑛大、齋藤　泰都、田中　大稀、伊東　爽継、木浪　琉生、田中　嘉人
千葉　優哉、福沢　響生、赤平　蒼弥、大澤樹揮矢、柳澤鼓太朗、伊藤　央治

【第59回青森県中学校新人卓球大会】
男子シングルス［第２位］長内 陸

【2023年度青森市秋季中学生サッカー選手権１年生大会】　［準優勝］
武田　　彗、附田　朋也、小野　颯人、佐藤　柊佑、吉田　龍生、木村　颯太、今　惺次郎
髙野　大吾、宮崎　玲音、貝塚　春紀、戸田　洸仁、平野　真斗、山崎琥太郎、上野　　陸
木村　颯汰、斉藤　遥騎、坂本　　然、津村虎太郎、渡辺　虎那

【第１回Ｆチャレンジカップシングルス大会】
女子オープン［第２位］今川 渚月

【第52回青森県中学校秋季バドミントン大会】
男子団体［第３位］矢萩　凛斗、坂岡　　澪、髙橋　悠理、鳴海　瑛人、金田　煌永
○男子　シングルス［第５位］矢萩　凛斗、金田 煌永
　　ダブルス　［第５位］坂岡　澪、髙橋　悠理ペア
○女子　ダブルス　［第３位］大釜　心蘭・磯野　瑠南ペア

【「命の大切さを学ぶ教室」感想文コンクール】
中学生の部［金賞］坂本　遥音「今、生きていることに感謝」

【令和５年度少年防犯作文コンクール】
［佳作］田中　蒼也「話し合える関係に」

【おはなしエンジェル　子ども創作コンクール】
中学生の部［銀のエンジェル賞］若宮　遙希

【第19回青森県小・中学校毛筆書写紙上展】
［青森県教育長賞］國分せいら　　［青森市教育長賞］對馬　楓

［奨励賞］
　村上　智美、村田　悠貴
［佳作］
　渡邉　亮太、柳本　千明